

ふれあい つながり かわら版

令和2年度 小中一貫教育スタート

新型コロナウイルスが猛威を振るう中、4月15日に予定されていた小中一貫教育担当者会が中止となりました。いつもであれば、年度初めの顔合わせを兼ねて校種関係なく談笑する姿が見られるところですが、さみしいスタートとなりました。今号のかわら版では、紙面による担当者会をイメージし、今年度の基本方針と幹事長、担当校長からのメッセージをお伝えします。

今年度の重点 ブランドカリキュラムの作成に向け、 ① 「目指す子供像」の明確化 ② 地域・家庭と「目指す子供像」の共有

今年度は、これまでの取組をさらに充実させるために、3月に発行した『姫路市小中一貫教育つながりカリキュラム』を活用して、各ブロックで9年間を貫く特色ある教育課程「ブランドカリキュラム」の作成を進めていきます。「ブランドカリキュラム」は、教科等横断的な視点で発達段階に応じた単元配列をするものであり、「**目指す子供像**」の設定が極めて重要です。そこで、本年度の基本方針を右図①②のように設定しました。

予測困難な社会の中で、未来を切り拓くためには、知識を使って「何が出来るようになるか」が大切であり、このような「**目指す子供像**」や「目指す資質・能力」を小中教職員だけでなく、保護者や地域住民と共有して子供たちを育む必要があります。

姫路市教育委員会
学校指導課
小中一貫教育推進係
(079)221-2120



幹事長・担当校長より

今年度幹事長を務めさせていただく植田です。四郷学院となり一年が経過し今感じていることが三つあります。

一つ目は、後期課程をもっと知る必要があることです。義務教育学校になる前から、後期課程とはたくさん交流してきました。後期課程の先生方ですが、生徒への関わり方や入試のことなどは知っていましたが、まだまだあります。二つ目は、目指す子供像の具体的なイメージを職員で共有し、地域や保護者への周知と理解を徹底する具体的な方法を考える必要があることです。地域や保護者の協力がなければ、目指す子供像の実現は難しいからです。三つ目は、業務改善の必要性です。子供達のことやよりよい取組を話し合ったり計画したりするには時間が必要です。日々の業務や行事を見直し、行政の協力も得ながら、小中一貫の取組を進めるための時間を生み出さなければなりません。今年度も実のある小中一貫の取組になるよう努力したいです。

(幹事長 四郷学院 植田 淳)

令和3年度末に提出予定の「ブランドカリキュラム」の作成に向けて、「**目指す子供像**」を明確にし、地域住民や保護者と共有した取組の推進を心掛けてください。

四月一日、陰山の里学院、姫路市立豊富中学校が開校しました。学校教育目標を、「変動する社会の中で自己を実現できる人材の育成」としました。また、めざす子ども像を、「豊かな感性を持ち、知恵を活かして課題や場面に対応できる子」としています。学校教育目標及びめざす子ども像に迫るために育みたい資質能力として、未来を拓く道具となる「課題対応能力」の育成に努めます。

昨年作成しました「豊富小中学校ブランドカリキュラム」では、「課題対応能力」を「前に踏み出す力」「チームで取り組む力」「調べる力」の三つの力に分け、9年間で教科横断的に系統立てたカリキュラムで育成することとしています。さらには、地域・家庭とめざす子ども像を共有し、豊富の教育資源(ひと・もの・こと)を最大限に活用しながら、教育活動を進めます。また、前期・後期の教職員が一つの職員室で、臨機の情報交換・意見交換を繰り返すことで形成されるヒドゥン・カリキュラムにも期待しています。

小中一貫教育担当者会では、学校間・ブロック間で刺激を受け合いながら、「ふるさと姫路の未来をひらく人づくり」に寄与できる機会となることを期待しています。共にがんばりましょう。

(豊富小中学校 校長 山下 雅道)

本年度より完全実施となる新学習指導要領においてはコンテンツベースから、コンピテンシーベースへの授業改善が求められています。つまり、資質・能力がクローズアップされるということですが、資質・能力は具体的に可視化、数値化することには馴染まず、目には見えにくい面があると思います。しかし、その一方で、教科・領域の枠を超え、汎用的な視点で捉え、議論できるといった利点もあるのではないでしょうか。そこに、具体的な「目指す子供の姿」を真ん中におき、教科・領域・そして、校種の枠を超え語り合うといった小中一貫教育の大きな可能性を感じます。また、取組の成果を、具体的な子供の姿で意味づけ、発信していくこともとても重要な視点であると思います。いつの時でも、「子供の姿」を議論の中心におき、学校・家庭・地域が一体となり、いきいきと語り合える、そんな世界が広がることを願ってやみません。本年度も、どうぞ、よろしく願います。

(城北小学校 校長 松岡 準人)